

平成 19 年 4 月 23 日

各 位

シミック株式会社

health クリックで「健康に関する意識調査」実施

～ 10 人に 9 人が健康の悩みあり
男性は生活習慣病系、女性は「美容・アンチエイジング」～

当社の子会社である株式会社ヘルスクリック(代表取締役:清水昭、本社:東京都品川区)は、同社が運営する健康ポータルサイト『healthクリック』(<http://www2.health.ne.jp/>)にて、一般消費者の皆様を対象に「健康に関する意識調査」を実施しましたので、その結果をお知らせいたします。

記

『health クリック』は、生活習慣病をはじめとした様々な疾患の予防を目的として、健康一般情報及び疾患に関する情報を提供する、日本で最大級の健康ポータルサイトです(月間 1,100 万ページビュー、ユニークユーザー数 140 万人)。現在、人々の健康に対する関心や意識は高まりつつあり、健康維持や疾病予防、アンチエイジング対策としてサプリメントなど健康食品の需要が急速に伸びています。これらの実態を調べるべく、『health クリック』では「健康に関する意識調査」を行い、377 人の男女から回答を得ましたのでその結果をお知らせいたします。

(1) 10 人に 9 人が「健康に悩みあり」

「健康について悩みがありますか?」の問いに対し、89.6%が「ある」と回答。10 人中 9 人に健康不安があることが分かった。悩みについてたずねたところ、1 位は男女ともに「ドライアイ・目の疲れ」(131 人)。男性では「肥満」「高血圧」「高脂血症」「メタボリック・シンドローム」など生活習慣病系が多く、女性では健康の悩みとして「美容・アンチエイジング」を捉えていることが分かる。

	男性	女性
1 位	ドライアイ・目の疲れ(49 人)	ドライアイ・目の疲れ(79 人)
2 位	肥満(46 人)	花粉症(62 人)
3 位	高血圧(44 人)	冷え性(57 人)
4 位	花粉症(41 人)	頭痛(56 人)
5 位	薄毛・抜け毛(38 人)	肥満(49 人)
6 位	高脂血症(34 人)	美容・アンチエイジング(48 人)
7 位	水虫・爪白癬(33 人)	月経前症候群・子宮内膜症・子宮筋腫(40 人)
8 位	メタボリック・シンドローム(31 人)	睡眠障害(不眠症など)(30 人)
9 位	口臭・歯周病(29 人)	口臭・歯周病(29 人)
10 位	糖尿病(25 人)	貧血(28 人)

※性別無記入分は表示せず

(2) 約半数が「愛用しているサプリあり」

・人気はビタミン類

「愛用しているサプリメントはありますか？」の問いに対し、「ある」と答えたのは 55% (男性 50%、女性 59%)。サプリメントの種類としては、1 位「マルチビタミン」(30 人)、2 位「ビタミン」(29 人)、3 位「ビタミン C」(25 人)とビタミン類を挙げる人が多く見られた。栄養補給・健康維持のベーシックアイテムとして、幅広く消費者に浸透している様子が窺える。

1 位	マルチビタミン(30 人)
2 位	ビタミン(29 人)
3 位	ビタミン C(25 人)
4 位	ブルーベリー(15 人)
5 位	ウコン(11 人)
6 位	コエンザイム Q10(10 人)
7 位	アミノ酸、コラーゲン(それぞれ 8 人)
8 位	カルシウム、鉄、ビタミン B 群、ミネラル(それぞれ 7 人)
9 位	ビタミン E、亜鉛(それぞれ 6 人)
10 位	DHA、マルチミネラル、香醋

※ 成分名はすべて自由回答

また、「今、注目しているサプリメントの成分は？」という問いに対し、1 位は「なし」(31 人)。2 位「コエンザイム Q10」(16 人)、3 位「大豆イソフラボン」(9 人)と続き、新しい素材として目立ったアイテムが無いことが窺える。

・「手軽に買える」が購入の決め手、 ～金額は「1,000 円以内」がトップ

「愛用しているサプリメントを購入した、一番の理由は？」の問いに対し、「手軽に買えるから」が最も多く 36%。「効果がある」(21%)、「価格が安い」(17%)、「信頼できるメーカーだから」(12%)、「人にすすめられたから」(4%)という結果となった。また実際に 1 ヶ月に購入しているサプリメントの金額については「1,000 円以内」が最も多く 41%、「1,000～3,000 円程度」(36%)、「3,000～5,000 円程度」(13%)、「5,000～10,000 円程度」(5%)、「10,000 円以上」(5%)と続く。

(3) 「治験」の認知率は約7割

「治験をご存知ですか？」の問いに対し、「知っている」と答えたのは 73%。男女別でみると男性 66%、女性 79%と差が見られた。年代別では 60 代の認知率が最も高く(84.6%)、以下 50 代(84.0%)、30 代(70%)、40 代(68.9%)と続き、治験に関する情報提供コーナー「治験インフォ」を持つ『health クリック』の閲覧者ならではの認知率の高さが窺える。

人々の健康に対する関心や意識が高まる一方で、昨年から健康食品の安全に関する問題や薬事法・各種法令にからんだ摘発なども相次いでいます。今後も『health クリック』では引き続き、健康を追求する一般消費者の皆様には正しい情報・知識を普及させるべく、健康関連産業が有する優良なヘルスケアコンテンツを集約し、ユーザの役に立つ幅広いコンテンツメニューを取り揃えてまいります。

以 上

【本件に関する問い合わせ】

シミック株式会社 経営統括部 IR/広報グループ TEL 03-5745-7035

【「健康に関する意識調査」に関するお問い合わせ】

株式会社ヘルスクリック 『health クリック』担当 八木・三上 TEL 03-5745-6505

【シミック株式会社】



日本初のCRO(医薬品開発受託機関)として、モニタリングやデータマネージメント業務、被験者募集や臨床試験コーディネーター業務等、医薬品開発の周辺業務の支援を行ってまいりました。開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、PVC(Pharmaceutical Value Creator)として製薬企業の価値最大化に取り組んでいます。また、日本だけではなくアジア(中国・韓国・シンガポール・台湾)、ブラジルに拠点を構え、幅広く業務を展開しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.cmic.co.jp/>

【株式会社ヘルスクリック】 

株式会社NTTデータとの合弁会社として平成15年6月に設立しました。主に、疾病啓発活動(特に「health クリック」を用いた活動)、疾患に関する意識調査/行動変容調査、病診連携支援システム「連携くん®」の販売・開発、臨床試験の被験者募集業務、24時間健康コールセンターの運営等を行っています。平成19年4月、PCN株式会社から株式会社ヘルスクリックへ商号変更しました。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.healthclick.co.jp/>
